

# スズランで心安らかに ANA 日赤県支部に50本贈る



日本赤十字社県支部にスズランを届けた  
ANA宮崎支店の吉本宗史支店長（右）  
と同社の下地風音さん（右から2人目）  
＝27日午後、宮崎市

地風音さん(32)らが同支部を訪ね、渡久山武志事務局長と県赤十字血液センターの鈴木齋王所長に手渡した。

下地さんは「少しでも心安らぐ癒やしのひとときをお届けできれば」とあいさつ。渡久山事務局長は「幸せを運んでくる花。私たちを通じて幸せを皆さまに届きたい」と感謝した。

スズランの寄贈は、日赤の名誉副総裁だった故高松宮さまが「入院患者を励ましたい」とANAに提案したことをきっかけに1956年に始まった。71回目の今年も全国51カ所の赤十字病院や関連施設に届けられる。

(後藤育子)

全日空(ANA)グループは27日、宮崎市の日本赤十字社県支部に北海道産のスズラン50本と、スズランの香りがするメッセージ付きのオリジナルしおり50枚を贈った。花言葉は「再び幸せが訪れる」。市内の病院や献血ルーム「カリノ」に届けられる。

ANA宮崎支店の吉本宗史支店長と客室乗務員の下